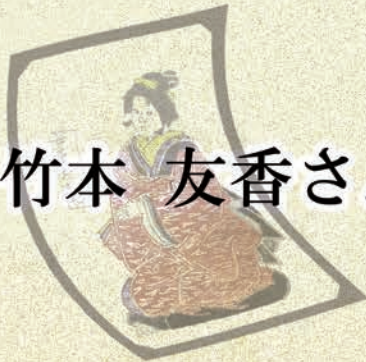


環onで浄瑠璃。

第七弾

12月20日(金) 18:00開演
(17:30 開場)



《 女義太夫公演 》

竹本 友香さん(浄瑠璃) 豊澤 雛文さん(三味線)

《 解説 》

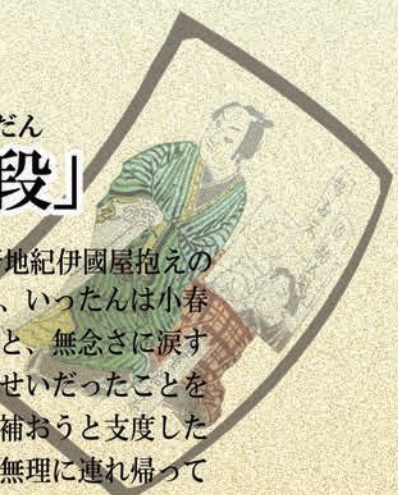
林 久美子先生(京都橘大学)

《 演目 》

てんのみじまじぐれのこたつ かみやうち だん
「天網島時雨炬燵 紙屋内の段」

大坂天満の紙屋治兵衛は、妻おさんとの間に二人の子がありながら、曾根崎新地紀伊國屋抱えの遊女小春と心中の約束を交わしていた。その約束が小春の本心ではないとわかり、いったんは小春と縁を切ったものの、張り合っていた江戸屋太兵衛に小春が身請けされると聞くと、無念さに涙する。小春の死の決意を悟って慌てたおさんは、小春の愛想づかしが自分の手紙のせいだったことを打ち明け、夫に身請けさせようと、店の金を持たせる。不足分を衣類の質入れて補おうと支度したところに、ちょうどおさんの父親が現れて様子を見てとり、離縁を迫って、娘を無理に連れ帰ってしまう。

——夫を思い、女同士の義理を大切にするおさんのけなげさが、女流義太夫にぴったりの演目です。



《 会場 》

京都大学吉田南キャンパス

人間・環境学研究科棟 1階 環on(わおん)にて

《 問い合わせ 》

京都大学人環・総人図書館

(Mail) waon.movie@gmail.com

(TEL) 075-753-6537

入場料無料 事前申込不要
お気軽にご参加ください